

令和4年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計		事業主体	01300000	市民福祉部 福祉課					
大事業	E1	6つのまちづくり宣言	地域再生	款項目	03	民生費	01	社会福祉費	01	社会福祉総務費	
		目指す姿	地域の魅力をアップデート！	K P I	あい愛バス利用者数 住みよいまちだと感じる人の割合			目標値	120,000人 80.0%		
中事業	04	主要な取り組み	みんなの活動を、みんなで支える		目標年度	令和6年度					
小事業	06	地域きずな事業									

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	地域共生社会の実現には、人が主体的かつ自発的に人生を歩みつつ、自己実現及び他者へ手を差し伸べる行動を喚起していく必要がある。そのためには、自己肯定感・自己有用感・自己効力感の形成が求められる。これらは、人は他者から必要とされる経験を経ることにより、自分の存在意義を実感することで育まれていくものの、地域コミュニティの結びつきに綻びが生じつつある現在では、高齢者等の社会とのつながりを喪失しやすい人の社会的孤立が課題となっている。こうした社会的孤立を防止するためには、世代属性を超えた多様な交流および一人ひとりの役割と出番の創出につながる仕掛けが必要である。				
	事業目的	(1)対象 地域住民（主に高齢者）の孤立の解消及び保育園児と地域住民の交流 (2)目的 地域住民が市立保育園を訪れ、園児と食を共にし、遊びの時間により交流することで、高齢者を始めとする地域住民の孤立の解消と交流による保育園児の情操教育効果を狙い、地域での積極的な交流関係の構築を図る。				
	事業概要	高齢者を主とする地域住民が定期的に保育園を訪れ、食事や遊びの時間を共有する。 。保育園児にとっては、地域住民との貴重なふれあいの時間となり、高齢者等にとってはこともと関わる有意義な時間となることにより、地域共生社会構築の一環とする。				
	事業費（千円）	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額 決算額	975 0	975 0	975 0	975 0	
年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)	202 / 0					

アウト プ ット	活動指標（単位）	R02	R03	R04	R05	R06	
	交流会の周知回数	目標値	2	2	2	2	2
		実績値	0	0	0		

アウト カ ム	K P I（単位）	R02	R03	R04	R05	R06	
	参加した地域住民の数	目標値	540	540	540	540	540
		実績値	0	0	0		

実 績	実績	コロナの影響により未実施
	効果	実施できていないため効果なし。

評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	事業未実施のため目標値に届かなかった。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	事業未実施のため目標値に届かなかった。 R5年度以降の目標値をコロナの影響が少なくなってきたばかりということも考慮し現実的な目標値に変更した。
	実績からR05年度の 事業の方向性	R5年度はコロナの影響を考慮しながらとなるが、事業を実施する方向性で動いていく。